

		チェック項目	工夫している点等
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	利用人数に対して適切な活動空間を提供できるよう配置をしています。
	②	職員の配置数は適切であるか	常勤3名に加え児童指導員・保育士・専門職が勤務しております。
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	行政への許認可申請は問題ありませんが、改善できる点は改善に向けて取り組んでいます。
業務改善	④	業務改善を進めるための PDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	PDCA手法を用いて年間の改善アクションプランを立案し実行しています。
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	1年に1回アンケートを実施し、ご意見を伺いながら改善に取り組んでいます。
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	ホームページ又はHUGシステムで公開しています。
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	当事業所では現在行っておりません。今後は実施実施を立てる予定です。
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	運営法人として経営計画の中の人材能力強化の取り組みで、教育研修の取り組みを行っています。教室内では専門職による研修を不定期に行っています。
適切な支援の提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	定期的にあセスメント会議を実施しています。全職員で情報を共有し、日々の支援・個別支援計画書に反映しています。
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	専門職によるアセスメントを実施しております。アセスメントツールについては在籍専門職員が協力をして作成しています。
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	毎日ミーティングを行い、出席児童に合わせてアレンジしています。
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	同上
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	コロナ禍となり、休日・長期休暇の活動が思うようにならない面もありましたが、支援ポイントを確認しながら支援をしています。
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	個別支援計画書に基づき、児童の長所や好きなものを課題に取り入れながら、サービス計画を作成しています。
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	毎日、支援前にミーティングを実施し、その日の支援に関する確認をしています。
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	支援終了後にその日の支援内容の振り返りを行い、保護者からあった児童情報なども共有しています。
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	毎回の支援ごとに保護者に支援内容をお知らせして支援の方向性を確認しています。そのため、支援内容の記録を毎回行っています。

	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	アセスメント会議以外にも日々の成長の中で支援方法を変えています。
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせる支援を行っているか	ガイドラインの確認を行い、必要なポイントを絞り込んで支援を行っています。
関係機関や保護者との連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	地域のネットワーク会議に参加しています。
	㉑	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	保護者の方から学校での様子をお伺いしたり、学校へのお迎えの際に先生方と情報交換をしています。
	㉒	医療的ケアが必要な子供を受入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	現在のところ受け入れがございませんが、必要に応じて対応する準備をいたします。
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	弊社の児童発達支援事業所から移籍してくる児童に関しては情報共有は問題ないかと思えます。他事業所から移籍してくる児童についても情報共有は意識して取り組んでおります。
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	現在は該当児童はおりませんが、該当する場合はしっかりとした連絡体制を整えていきたいと思えます。
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	区が運営する発達支援センターとの連携は行っています。また、同センターが主催する研修にも積極的に参加しています。
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	現在のところ、そのような機会はございませんが、機会があれば積極的に参加していきたいと思えます。
	㉗	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	大田区の自立支援協議会のネットワーク会議に参加しています。
	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	日頃から活動の様子をお伝えし、お子様についての情報共有は密に行っています。
	㉙	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	ペアレント・トレーニングは行っておりませんが、お困りごとなどがあればご相談いただいています。
保護者への説明責任等	⑳	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	契約時やご質問があった際には丁寧に説明することを心がけています。
	㉑	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	フィードバックは個別支援計画書の作成時に密にお話をしています。
	㉒	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	活動の見学会は行ったことがありますが、コロナ禍で中断しております。
	㉓	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	苦情があった場合は内容を記録し、職員で原因や解決策を検討し、出来る限り早急に保護者に回答しています。
	㉔	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	現在は行っていません。
	㉕	個人情報に十分注意しているか	各PCにセキュリティシステムを導入しています。その他の個人情報に関しては細心の注意を払い保管しています。

	③⑥	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	十分な配慮を行っております。
	③⑦	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	現在は行っておりません。
非常時等の対応	③⑧	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	社内の委員会を中心にマニュアルを作成し、事業所で実施しております。保護者への周知は不十分な面があるかと思うので、改善していきたいと考えています。
	③⑨	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	年に1回の避難訓練を実施しております。
	④⑩	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	社内にて虐待防止委員会を設置し、事業所内で研修を実施しています。
	④⑪	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	身体拘束を行う場合の定義を決めて、保護者様から同意書をいただいています。
	④⑫	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	契約時にアセスメントシートをご記入いただき、その中にアレルギーの記入があれば丁寧に聞き取りを行い対応しています。
	④⑬	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	事案が発生した際にはすぐに事業所内で情報共有しています。